

平成25年4月9日

内閣府特命担当大臣

(少子化対策担当) 森 まさこ 様

特別区長会 会長 西川 太一郎

## 待機児童解消対策の強化を求める緊急要望

都市部における保育需要は、社会経済状況の変化や女性の社会進出の本格化等を背景に増大化・多様化しており、待機児童の解消は依然として厳しい状況にある。こうした中で、地価や賃料の高い特別区においては、認可保育所の整備は財政負担が大きく、民間事業者にとっても参入が容易ではない。

このため、特別区においては、認可保育所のみならず、認可保育所の設置基準に準じた施設である東京都認証保育所、区独自の認可外保育所など、都市部の実態に応じた保育施設の整備に精力的に取り組んでいるところであるが、これに対する国の財政的支援はなされていない。

国においては、平成25年度も安心こども基金を継続することとしたところであるが、都市部共通の課題である待機児童解消対策の更なる推進に向けて、次の方策を講じるよう緊急要望するものである。

### (1) 安心こども基金の継続と補助対象の拡充

安心こども基金については、平成26年度以降も継続するとともに、多様な保育施設の整備や運営等に対する財政支援を強化拡充し、都市部における保育所の新規設置や耐震補強工事等の一層の推進に向けた環境整備を図ること。

### (2) 認可外保育施設への財政支援

都市部の実態に応じた待機児童解消対策を推進するため、認可保育所に偏重した国の全国画一的な認可保育制度を早期に改善し、保育利用者の負担の公平化と軽減を図るべく、東京都認証保育所や区独自の認可外保育施設などへの重点的な財政支援を行うこと。

### (3) 国有地の活用の促進

国有地の保育施設への活用にあたっては、未利用国有地等について十分な情報提供を行うとともに、無償貸与を含む優先的活用や売却に当たっての負担軽減策を講じるなど、現行制度の抜本的見直しを含む都市部の自治体への支援の拡充を早急に図ること。

平成25年4月9日

厚生労働大臣 田村 憲久 様

特別区長会 会長 西川 太一郎

## 待機児童解消対策の強化を求める緊急要望

都市部における保育需要は、社会経済状況の変化や女性の社会進出の本格化等を背景に増大化・多様化しており、待機児童の解消は依然として厳しい状況にある。こうした中で、地価や賃料の高い特別区においては、認可保育所の整備は財政負担が大きく、民間事業者にとっても参入が容易ではない。

このため、特別区においては、認可保育所のみならず、認可保育所の設置基準に準じた施設である東京都認証保育所、区独自の認可外保育所など、都市部の実態に応じた保育施設の整備に精力的に取り組んでいるところであるが、これに対する国の財政的支援はなされていない。

国においては、平成25年度も安心子ども基金を継続することとしたところであるが、都市部共通の課題である待機児童解消対策の更なる推進に向けて、次の方策を講じるよう緊急要望するものである。

### (1) 安心子ども基金の継続と補助対象の拡充

安心子ども基金については、平成26年度以降も継続するとともに、多様な保育施設の整備や運営等に対する財政支援を強化拡充し、都市部における保育所の新規設置や耐震補強工事等の一層の推進に向けた環境整備を図ること。

### (2) 認可外保育施設への財政支援

都市部の実態に応じた待機児童解消対策を推進するため、認可保育所に偏重した国の全国画一的な認可保育制度を早期に改善し、保育利用者の負担の公平化と軽減を図るべく、東京都認証保育所や区独自の認可外保育施設などへの重点的な財政支援を行うこと。

### (3) 国有地の活用の促進

国有地の保育施設への活用にあたっては、未利用国有地等について十分な情報提供を行うとともに、無償貸与を含む優先的活用や売却に当たっての負担軽減策を講じるなど、現行制度の抜本的見直しを含む都市部の自治体への支援の拡充を早急に図ること。